



ファイントゥデイグループ 社会貢献方針

1. 目的

私たちは、「世界中の誰もが、素晴らしい一日を紡ぎ、いつまでも美しく、豊かな人生を送れるようにすること」というコーポレート・パーパスを掲げ、その実現に向けて活動しています。

社会貢献活動においても、常にパーパスについて考え、コーポレート・パーパスおよび各ブランドが掲げるブランド・パーパス実現に貢献することを目的として、コミュニティを支援します。

2. 適用範囲

本方針は、ファイントゥデイグループの本社およびリージョンの全社員が実施する金銭寄付、製品寄付、ボランティアなどのすべての社会貢献活動に対し適用されます。

3. 重点領域

中長期ビジョン「Fine Today and Tomorrow 2030」の Prosperity（共栄）分野の「コミュニティの支援」を通じて貢献できるものとして、パーパスに基づく下記の4分野を重点領域と位置付けています。

- 美しさと豊かさ（enrich the lives）
- 環境・自然（benefit of the planet）
- 次世代の支援（for generations to come）
- 地域の生活者支援（benefit of people）

4. 活動検討・実施判断の視点

私たちは、社会貢献活動の検討・実施判断にあたって、以下を考慮します。

- 重点領域の活動を通じて、コーポレート・パーパスまたはブランド・パーパス実現に貢献する。
- 社員がバリューを実践する活動である。
- 社会インパクトと企業価値を両立する視点を持つ。
- NPO/NGO を含むさまざまなステークホルダーと協働し、それぞれの強みを生かす。
- 社員が持つスキルやノウハウの提供を含む、経営資源を有効に活用する。